



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 アイフル株式会社

コード番号 8515 URL <http://aiful.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福田 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 山内 郁雄

TEL 075-201-2010

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	75,863	△12.6	23,159	46.6	24,523	60.7	29,400	73.7
24年3月期第3四半期	86,823	△25.4	15,796	32.2	15,258	43.3	16,925	74.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 29,807百万円 (61.2%) 24年3月期第3四半期 18,496百万円 (106.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	122.26	122.07
24年3月期第3四半期	70.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	610,751	111,457	17.9
24年3月期	665,184	81,644	12.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 109,100百万円 24年3月期 79,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

現状の当社を取り巻く事業環境は、業界再編による経営環境の変化、貸金業法による総量規制や出資法の上限金利引き下げの影響もさることながら、利息返還請求の動向が極めて不透明であることから、当社業績に与える影響について現時点では合理的な算定が難しいため、業績予想を未定とさせていただきます。業績への影響を精査し、業績の予想が可能な状況となりましたら、速やかに開示させていただきます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	240,933,918 株	24年3月期	240,933,918 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	457,916 株	24年3月期	457,895 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	240,476,011 株	24年3月期3Q	240,189,918 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の発表時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外となっております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	P 4
4. 四半期連結財務諸表等	P 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P 10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P 10
(6) 重要な後発事象	P 10
5. 補足情報	P 11
(1) 営業実績（連結）	P 11
【営業収益】	P 11
【その他の指標】	P 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要や円安基調などを背景に緩やかに回復しつつありますが、欧州債務危機や新興国経済の減速、デフレの長期化などから、依然先行きは不透明な状況が続いております。

消費者金融業界におきましては、平成22年6月に完全施行された貸金業法による総量規制や出資法の上限金利引き下げの影響による市場規模の縮小に加え、未だ高位で推移している利息返還請求への対応など、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、平成21年12月24日に成立した、事業再生ADR手続の事業再生計画を着実に履行するため、希望退職者の募集による341名の人員削減や、債権管理部門の統合などの組織変更に加え、当社のシステム開発・運用業務をライフカード株式会社のシステム部門へ委託するなど、更なるコスト削減や業務効率化を進めてまいりました。

今後におきましても、グループ全体での更なる事業効率の向上やコスト構造改革などにより、財務体質並びに収益性の改善に取り組み、事業再生計画に沿った弁済を着実に履行し、事業再生の実現に向け全力を尽くしてまいります。

(業績の概況)

当第3四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は75,863百万円(前年同期比12.6%減)となりました。その主な内訳といたしましては、営業貸付金利息が47,184百万円(前年同期比19.8%減)、包括信用購入あっせん収益が9,242百万円(前年同期比10.7%増)、信用保証収益が3,433百万円(前年同期比5.6%減)、買取債権回収高が3,053百万円(前年同期比10.1%増)、償却債権回収額が8,388百万円(前年同期比3.8%減)となっております。

営業費用につきましては、18,323百万円減の52,704百万円(前年同期比25.8%減)となりました。その主な要因といたしましては、貸倒引当金繰入額が13,736百万円減少したことなどによるものであります。

このほか、事業再生計画に基づく対象債権の債権買取益5,948百万円など、6,024百万円(前年同期比16.6%増)の特別利益を計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの営業利益は23,159百万円(前年同期比46.6%増)、経常利益は24,523百万円(前年同期比60.7%増)、四半期純利益は29,400百万円(前年同期比73.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産、及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前期末に比べ54,433百万円減少の610,751百万円(前期末比8.2%減)となりました。減少の主な要因は、総量規制の影響などから、営業貸付金が57,141百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前期末に比べ84,246百万円減少の499,294百万円(前期末比14.4%減)となりました。減少の主な要因は、借入金の返済及び社債の償還により49,534百万円減少したほか、期中利息返還への充当により利息返還損失引当金が25,692百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前期末に比べ 29,813 百万円増加の 111,457 百万円（前期末比 36.5%増）となりました。増加の主な要因は、四半期純利益を計上したことなどによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）は、前期末に比べ 13,514 百万円減少の 73,181 百万円（前期末比 15.6%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間における、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は 29,323 百万円（前年同期比 52.2%減）となりました。これは主に、営業貸付金などの営業債権の減少による資金の増加が、利息返還損失引当金の減少による資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は 738 百万円（前年同期比 80.1%減）となりました。これは主に、長期貸付金の回収によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は 43,606 百万円（前年同期比 59.7%減）となりました。これは主に、借入金の返済や社債の償還によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、コスト構造改革により、財務体質並びに収益性の改善を行い、事業再生計画に沿った弁済を着実に行ってまいります。また、事業再構築の基本方針に基づき、債権ポートフォリオの良質化に努めるとともに、グループ全体で更なる事業効率の向上を図ってまいります。

現状の当社を取り巻く事業環境は、業界再編による経営環境の変化、貸金業法による総量規制や出資法の上限金利引き下げの影響もさることながら、利息返還請求の動向が極めて不透明であることから、当社業績に与える影響について現時点では合理的な算定が難しいため、平成25年3月期の連結業績予想を引き続き未定とさせていただきます。業績への影響を精査し、業績の予想が可能な状況となりましたら、速やかに開示させていただきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、金融機関からの借入れ、社債発行、営業貸付金債権の流動化などの多様な手法により、短期・長期の資金調達を行ってまいりましたが、平成18年の最高裁判決を契機として増大した利息返還請求による資金負担増や近年の急激な資金調達市場の悪化などを要因として、当社グループがその事業を継続するだけの新たな資金調達が困難な状況に至るおそれがあり、平成22年3月期連結会計年度より、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当該状況を解消すべく、当社グループは、今後の事業再生と事業継続に向け強固な収益体質の確立及び財務体質の抜本的な改善を図るため、平成21年9月24日、事業再生ADR手続の申込を行い、同年12月24日に開催された債権者会議において金融支援を含む事業再生計画が承認され、事業再生ADR手続が成立しております。

当第3四半期連結累計期間においては、事業再生計画に基づき平成24年6月11日の通常弁済を含む34,245百万円を対象債権者に弁済いたしました。

当社グループは、事業再生計画に規定された具体的な対応策の実施により、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,700	73,185
営業貸付金	455,012	397,870
割賦売掛金	78,949	83,047
営業投資有価証券	661	602
支払承諾見返	74,147	74,186
その他営業債権	8,445	7,299
買取債権	4,585	3,455
その他	17,219	14,261
投資損失引当金	△50	—
貸倒引当金	△117,604	△94,591
流動資産合計	608,069	559,317
固定資産		
有形固定資産	19,358	18,280
無形固定資産	8,668	5,691
投資その他の資産	29,088	27,461
固定資産合計	57,115	51,433
資産合計	665,184	610,751
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,387	12,952
支払承諾	74,147	74,186
短期借入金	35,000	43,360
1年内償還予定の社債	17,000	8,800
1年内返済予定の長期借入金	44,748	37,240
未払法人税等	425	925
引当金	5,287	2,832
その他	21,128	10,726
流動負債合計	207,125	191,023
固定負債		
社債	34,300	25,000
長期借入金	229,396	196,509
利息返還損失引当金	108,667	82,975
負ののれん	435	272
その他	3,614	3,513
固定負債合計	376,415	308,270
負債合計	583,540	499,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	143,324	143,324
資本剰余金	164,392	164,392
利益剰余金	△224,820	△195,419
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	79,785	109,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46	△86
その他の包括利益累計額合計	△46	△86
新株予約権	51	56
少数株主持分	1,853	2,300
純資産合計	81,644	111,457
負債純資産合計	665,184	610,751

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	58,829	47,184
包括信用購入あっせん収益	8,351	9,242
個別信用購入あっせん収益	297	177
信用保証収益	3,637	3,433
その他の金融収益	20	9
その他の営業収益	15,687	15,815
営業収益合計	86,823	75,863
営業費用		
金融費用	7,491	5,247
売上原価	2,114	2,481
その他の営業費用	61,421	44,975
営業費用合計	71,027	52,704
営業利益	15,796	23,159
営業外収益		
為替差益	—	833
負ののれん償却額	163	163
その他	389	407
営業外収益合計	553	1,403
営業外費用		
為替差損	976	—
貸倒引当金繰入額	35	13
その他	80	26
営業外費用合計	1,091	39
経常利益	15,258	24,523
特別利益		
負ののれん発生益	1,114	—
債権買取益	2,901	5,948
その他	1,148	76
特別利益合計	5,165	6,024
特別損失		
固定資産売却損	2	1
投資有価証券売却損	1,452	—
投資有価証券評価損	0	27
その他	356	—
特別損失合計	1,811	28
税金等調整前四半期純利益	18,611	30,519
法人税、住民税及び事業税	1,362	656
法人税等調整額	△19	14
法人税等合計	1,342	671
少数株主損益調整前四半期純利益	17,269	29,847
少数株主利益	343	446
四半期純利益	16,925	29,400

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	17,269	29,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,227	△39
その他の包括利益合計	1,227	△39
四半期包括利益	18,496	29,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,153	29,360
少数株主に係る四半期包括利益	343	446

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,611	30,519
減価償却費	5,099	4,611
債権買取益	△2,901	△5,948
負ののれん償却額	△1,278	△163
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	△176	△54
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△28,576	△26,310
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△763	△520
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	118	190
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△59,489	△25,692
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	△179	△2,125
受取利息及び受取配当金	△104	△27
投資有価証券売却損益 (△は益)	1,398	△32
営業貸付金の増減額 (△は増加)	113,055	57,141
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	△2,667	△4,098
その他営業債権の増減額 (△は増加)	1,693	1,145
買取債権の増減額 (△は増加)	△652	1,130
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	3,948	4,411
営業保証金等の増減額 (△は増加)	934	△903
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	19,038	2,930
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△5,433	△6,736
その他	△419	88
小計	61,257	29,555
利息及び配当金の受取額	104	27
法人税等の還付額	48	24
法人税等の支払額	△123	△284
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,285	29,323
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△212	△308
有形固定資産の売却による収入	574	220
無形固定資産の取得による支出	△532	△333
投資有価証券の売却による収入	3,744	532
その他	130	627
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,703	738
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	68,997	81,260
短期借入金の返済による支出	△66,560	△72,900
長期借入れによる収入	9,731	10,351
長期借入金の返済による支出	△40,364	△44,797
社債の償還による支出	△79,943	△17,472
自己株式の取得による支出	△0	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△49	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,188	△43,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	30
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△43,204	△13,514
現金及び現金同等物の期首残高	139,971	86,695
現金及び現金同等物の四半期末残高	96,766	73,181

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 営業実績 (連結)

【営業収益】

(単位：百万円、%)

セグメント の名称	項目	前年同四半期 平成24年3月期 第3四半期		当四半期 平成25年3月期 第3四半期		(参考) 前期 (平成24年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
アイフル 株式会社	営業貸付金利息	44,210	50.9	36,391	48.0	57,657	50.6
	無担保ローン	34,740	40.0	29,297	38.6	46,373	40.7
	有担保ローン	7,356	8.5	5,860	7.7	9,554	8.4
	事業者ローン	2,113	2.4	1,233	1.7	1,729	1.5
	包括信用購入あっせん収益	—	—	91	0.1	104	0.1
	個別信用購入あっせん収益	156	0.2	140	0.2	211	0.2
	信用保証収益	2,278	2.6	2,379	3.1	3,051	2.7
	その他の金融収益	17	0.0	6	0.0	29	0.0
	その他の営業収益	8,338	9.7	8,772	11.6	11,125	9.8
	償却債権回収額	7,819	9.0	8,347	11.0	10,522	9.2
	その他	518	0.7	424	0.6	603	0.6
小計	55,001	63.4	47,782	63.0	72,180	63.4	
株式会社 ライフ	営業貸付金利息	4,435	5.1	—	—	4,435	3.8
	無担保ローン	4,424	5.1	—	—	4,424	3.8
	有担保ローン	10	0.0	—	—	10	0.0
	包括信用購入あっせん収益	2,802	3.2	—	—	2,802	2.5
	個別信用購入あっせん収益	72	0.1	—	—	72	0.1
	信用保証収益	507	0.6	—	—	507	0.4
	その他の金融収益	0	0.0	—	—	0	0.0
	その他の営業収益	2,260	2.6	—	—	2,260	2.0
	償却債権回収額	873	1.0	—	—	873	0.8
	その他	1,387	1.6	—	—	1,387	1.2
	小計	10,079	11.6	—	—	10,079	8.8
ライフ カード 株式会社	営業貸付金利息	4,203	4.8	5,287	7.0	6,084	5.3
	無担保ローン	4,203	4.8	5,286	7.0	6,084	5.3
	有担保ローン	—	—	0	0.0	—	—
	事業者ローン	—	—	0	0.0	—	—
	包括信用購入あっせん収益	5,548	6.4	9,151	12.0	8,436	7.4
	個別信用購入あっせん収益	69	0.1	36	0.0	91	0.1
	信用保証収益	851	1.0	1,053	1.4	1,239	1.1
	その他の金融収益	2	0.0	3	0.0	3	0.0
	その他の営業収益	2,199	2.5	3,844	5.1	3,421	3.0
	償却債権回収額	2	0.0	17	0.0	4	0.0
	その他	2,196	2.5	3,826	5.1	3,416	3.0
小計	12,875	14.8	19,376	25.5	19,276	16.9	

セグメント の名称	項目	前年同四半期 平成24年3月期 第3四半期		当四半期 平成25年3月期 第3四半期		(参考) 前期 (平成24年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
そ の 他	営業貸付金利息	5,979	6.9	5,505	7.3	7,815	6.9
	無担保ローン	3	0.0	—	—	3	0.0
	有担保ローン	776	0.9	769	1.0	1,015	0.9
	事業者ローン	5,199	6.0	4,736	6.3	6,796	6.0
	その他の金融収益	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	その他の営業収益	2,888	3.3	3,198	4.2	4,649	4.0
	営業投資有価証券 売上高	34	0.0	58	0.1	34	0.0
	買取債権回収高	2,772	3.2	3,053	4.0	4,482	3.9
	償却債権回収額	27	0.0	23	0.0	31	0.0
	その他	54	0.1	63	0.1	101	0.1
	小計	8,867	10.2	8,704	11.5	12,465	10.9
合計	86,823	100.0	75,863	100.0	114,002	100.0	

- (注) 1. セグメント区分は、セグメント情報の区分と同一であります。
2. 平成23年7月1日付で組織再編を実施したことにより、平成24年3月期第2四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する事業セグメントを主要事業会社である「アイフル株式会社」及び「ライフカード株式会社」の2つを報告セグメントとしております。(変更前は、主要事業会社である「アイフル株式会社」及び「株式会社ライフ」の2つを報告セグメントとしておりました。)
3. 株式会社ライフ及びライフカード株式会社における「その他の営業収益」の「その他」は、カード会員収入等であります。
4. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

【その他の指標】

項目	前年同四半期 平成24年3月期 第3四半期	当四半期 平成25年3月期 第3四半期	(参考) 前期 (平成24年3月期)
	金額	金額	金額
営業貸付金残高 (百万円)	481,471	397,870	455,012
無担保ローン	333,278	277,801	318,785
有担保ローン	83,872	64,942	77,115
事業者ローン	64,320	55,126	59,111
口座数 (口座)	1,208,963	926,494	1,130,329
無担保ローン	1,134,397	865,648	1,062,335
有担保ローン	31,125	23,831	27,869
事業者ローン	43,441	37,015	40,125
店舗数 (店)	628	642	625
営業店舗 (有人)	31	27	30
営業店舗 (無人)	597	615	595
自動契約受付機 (台)	630	655	632
A T M台数 (台)	155,229	157,147	155,157
自社分	623	589	603
提携分	154,606	156,558	154,554
社員数 (人)	1,941	1,461	1,898

(注) 営業貸付金残高及び口座数は、破産更生債権等を含んでおりません。